



案内図

工事場所
横須賀市長瀬3丁目4番1号

工事概要

1. 外壁改修
2. 防水改修
3. 塗装改修
4. 上記に伴う機械設備工事

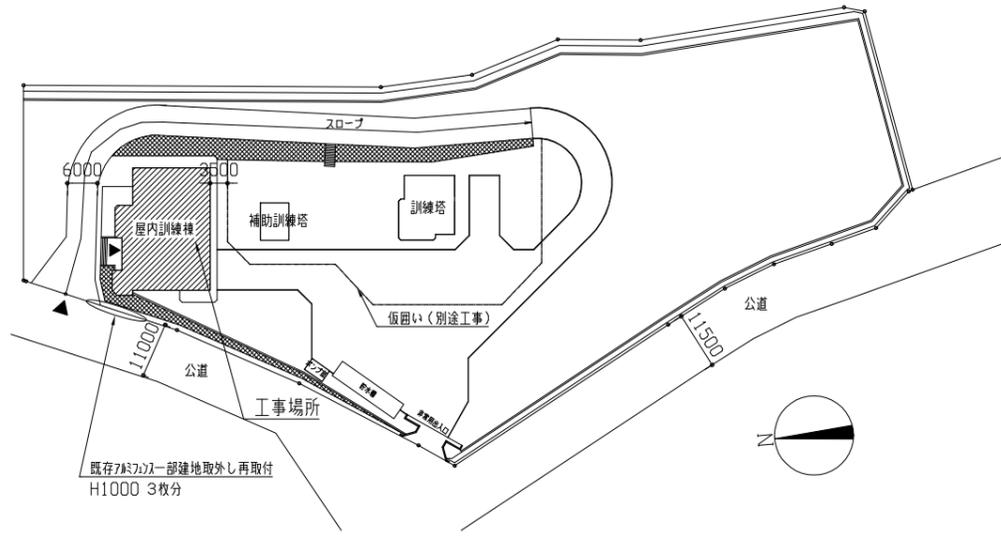
外壁塗装その他改修（塗装改修）
 ※外壁用塗膜防水材塗りについては、柱・梁・壁・バルコで塗分けを行う。
 ※柱・梁・壁及びバルコ既の塗膜について、仕上塗材は全て石綿含有。
 ※軒裏及び上裏の既の塗膜について、下地調整材は全て石綿含有。
 ※外壁塗装範囲 全面高圧水洗（15MPa以下）のうえ、下地処理（ひび割れ部等の補修）

仕上表			
施工場所	改修前	改修後	
外壁改修	柱・梁・壁・バルコ	アクリル弾性吹付タイル（石綿含有）	外壁用塗膜防水材塗り
	軒裏・上裏	アクリル弾性吹付タイル（石綿含有）	外装薄塗材E
	袖壁	アクリル弾性吹付タイル（石綿含有）	外壁用塗膜防水材塗り
	軒裏（塗材以外）	アクリル弾性吹付タイル（石綿含有）+アクリル弾性吹付	けい酸カルシウム板t6+EP塗装
	木手軒裏	アクリル弾性吹付タイル	アクリル弾性吹付タイル（金こて仕上）既調合品
	巾木	防水モルタル金こて仕上	薄塗りモルタル塗り（金こて仕上）既調合品
防水改修	笠木	防水モルタル金こて仕上	外壁用塗膜防水材塗り
	とい	硬質塩ビ管VP仕上げφ100	VP管φ100
	屋上平場	既存アクリル防水+保護コンクリート（一部アクリル塗膜防水）	合成高分子系膜防水材t2.0（接着工法S-F2）
	屋上立上り	既存アクリル防水+ウレタン押さえモルタル30（一部アクリル塗膜防水）	アクリル系塗膜防水（X-2密着工法）環境対応型 珪素仕上げ
	バルコ-1平場	合成高分子系膜防水	アクリル系塗膜防水（X-1通気緩衝工法）環境対応型 珪素仕上げ
	バルコ-1立上り	合成高分子系膜防水（一部アクリル塗膜防水）	アクリル系塗膜防水（X-2密着工法）環境対応型 珪素仕上げ
その他	バルコ-2平場	防水モルタル金こて仕上	アクリル系塗膜防水（X-2密着工法）環境対応型 珪素仕上げ
	バルコ-2立上り	防水モルタル金こて仕上	アクリル系塗膜防水（X-2密着工法）環境対応型 珪素仕上げ
	建具周囲、各種金物周囲、伸縮目地、ひび割れ誘発目地、笠木ソケット打替え		
	建具（SD両面、SS枠表面）、鋼製パイプ両開き格子戸DP塗装		

補修数量	劣化部の除去	劣化部の除去	
		軒裏・上裏	左記以外
外壁改修	ひび割れ部補修 UJホトソック材充填工法（2.0mm以上のひび割れ）	230m	集じん装置付きエアブローイング工法
	欠損部補修 Ⅰ系樹脂モルタル充填工法（100×100）	430か所	同上
	欠損（鉄筋露出）部補修 鉄筋防錆処理後、Ⅰ系樹脂モルタル充填工法（100×100）	860か所	同上
	浮き部補修 アカビニョク部分Ⅰ系樹脂注入工法	1100穴	同上
防水改修	ひび割れ部補修 UJホトソック材充填工法（2.0mm以上のひび割れ）	110m	
	欠損部補修 Ⅰ系樹脂モルタル充填工法（100×100）	40か所	
	欠損（鉄筋露出）部補修 鉄筋防錆処理後、Ⅰ系樹脂モルタル充填工法（100×100）	40か所	
	浮き部補修 アカビニョク部分Ⅰ系樹脂注入工法	10穴	

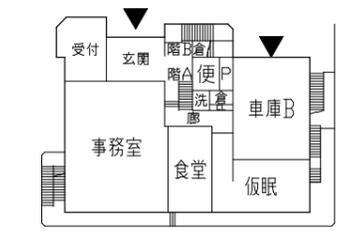
- 外壁施工手順
1. 高圧水洗
 2. 塗膜の除去（劣化部のみ）
 3. 下地処理
 4. 下地処理周囲水洗・清掃
 5. 下地処理部下地調整材塗り
 6. 仕上げ材

特記事項
 DP上塗り 1級
 Ⅰ系軽量鉄骨天井下地25形@360程度
 軒裏軽量鉄骨天井下地25形@300程度
 Ⅰ系製笠木 W500 t2.0 板材折曲げ形 T-アソ形式 表面処理AB-2種
 外壁用塗膜防水材 R-ラ サザ波模様 ソコ仕上 耐候性（1種）
 外装薄塗材E 砂壁吹 吹付け
 外壁ひび割れ部 下地準動緩衝材
 たてどい受金物の取付け 足金物割りつめ折 60mm程度埋め込み
 既存防水層水洗い 高圧水洗（15MPa以下）

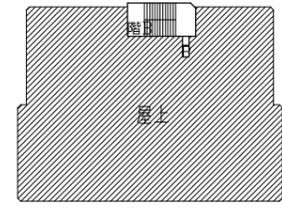


配置図 1:1000

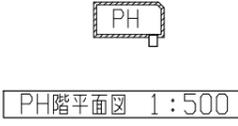
※仮設図は参考とする



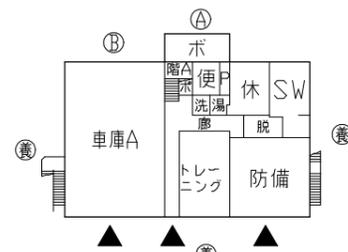
2階平面図 1:500



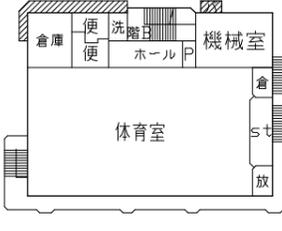
R階平面図 1:500



PH階平面図 1:500

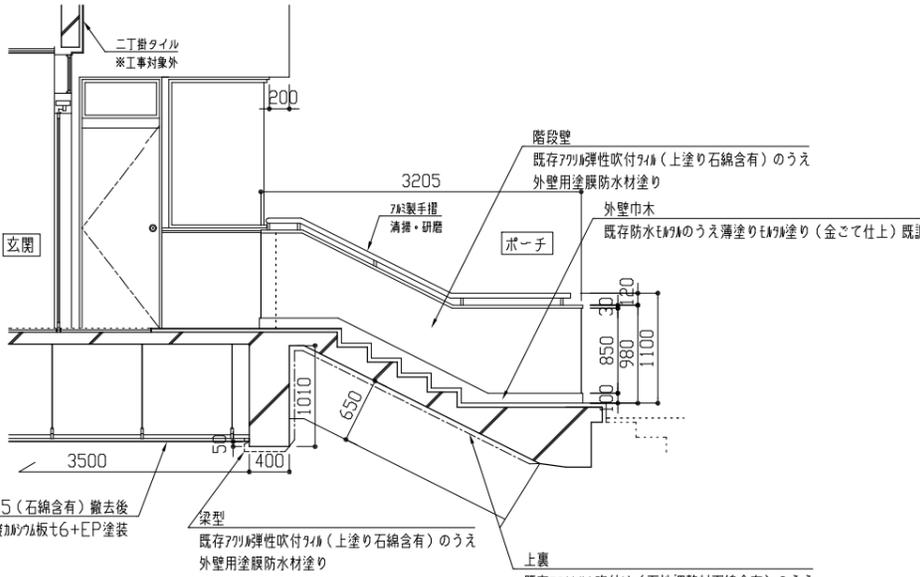


1階平面図 1:500

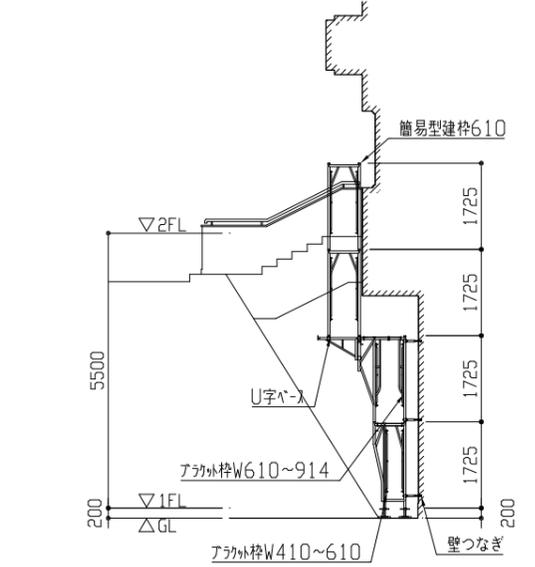


3階平面図 1:500

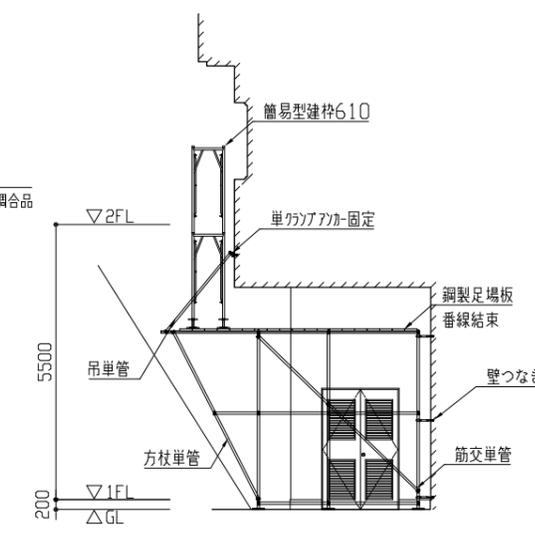
（仮設参考図・各階平面図凡例）
 [斜線]：防水工事対象範囲
 (A)：A仮設参考図参照
 (B)：B仮設参考図参照
 (C)：養生防護欄



ポーチ詳細図 1:50

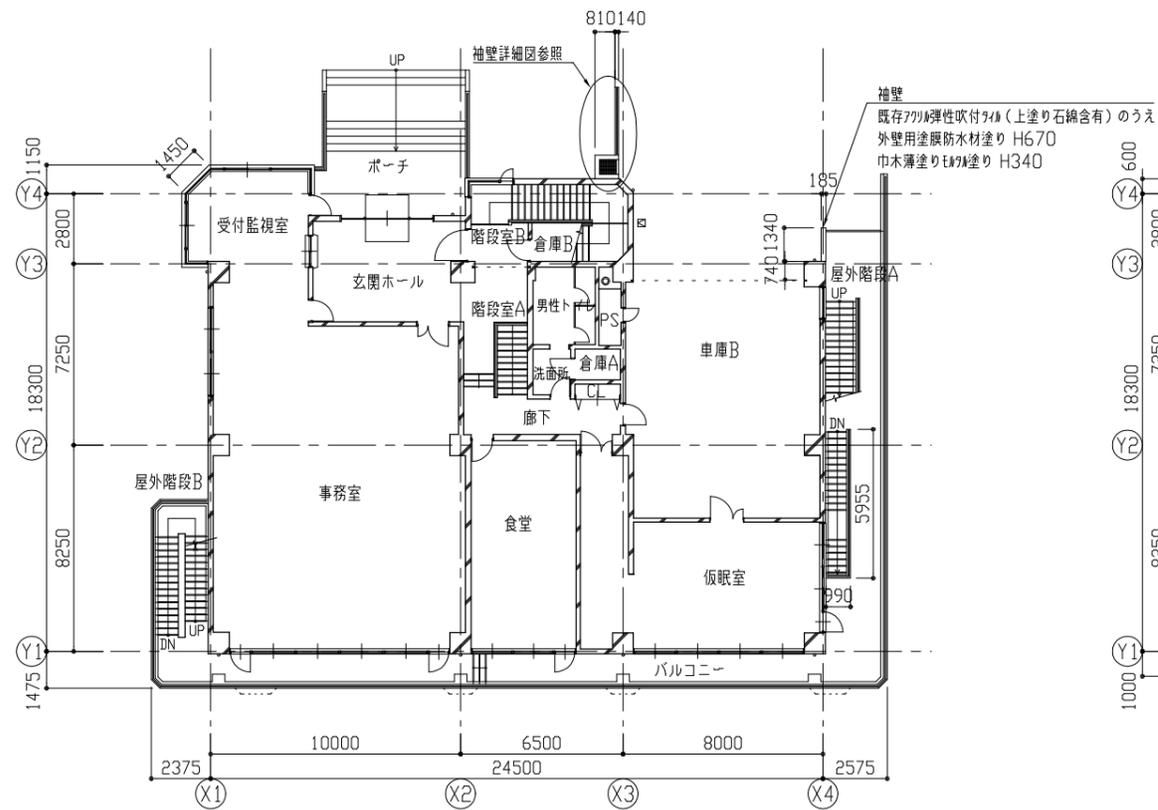


A仮設参考図 1:100

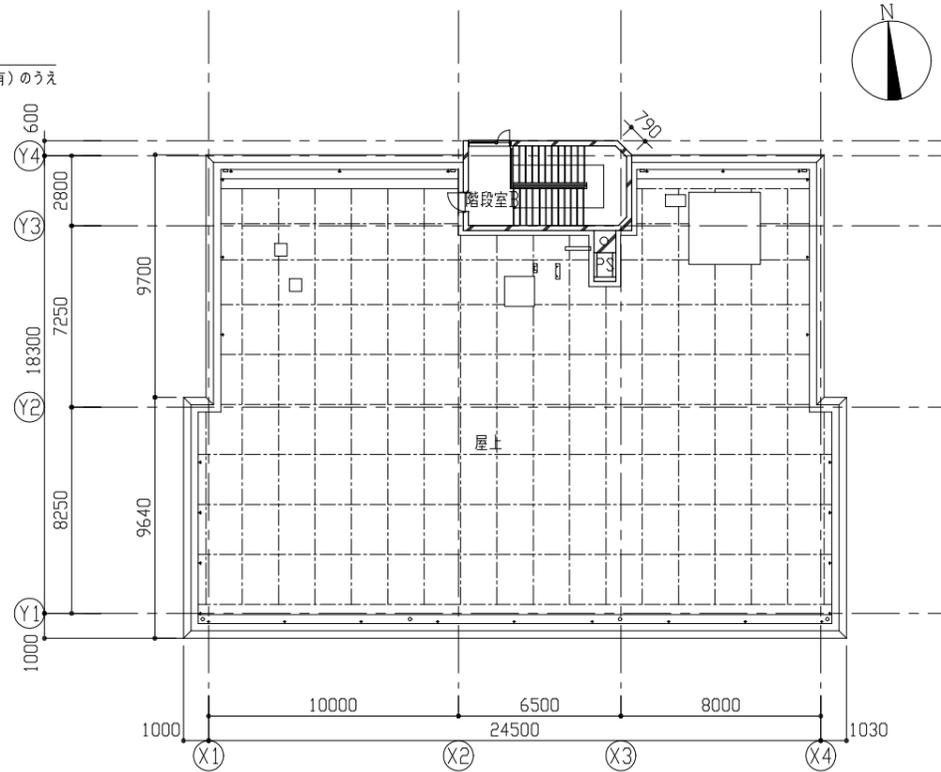


B仮設参考図 1:100

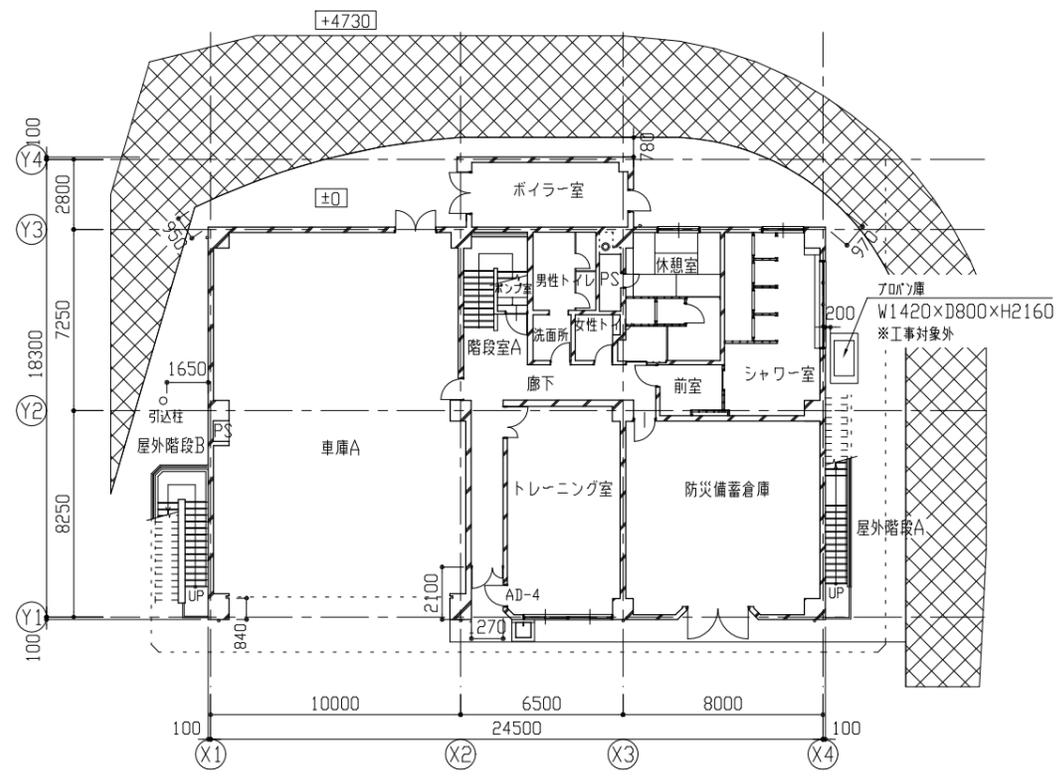
工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	
図面名称	案内図・配置図・各階平面図・仮設参考図・ポーチ詳細図	図番	1/8	縮尺	1:50, 1:100, 1:500, 1:1000 (A2)	作図	令和8年1月			横須賀市 都市部 建築計画課



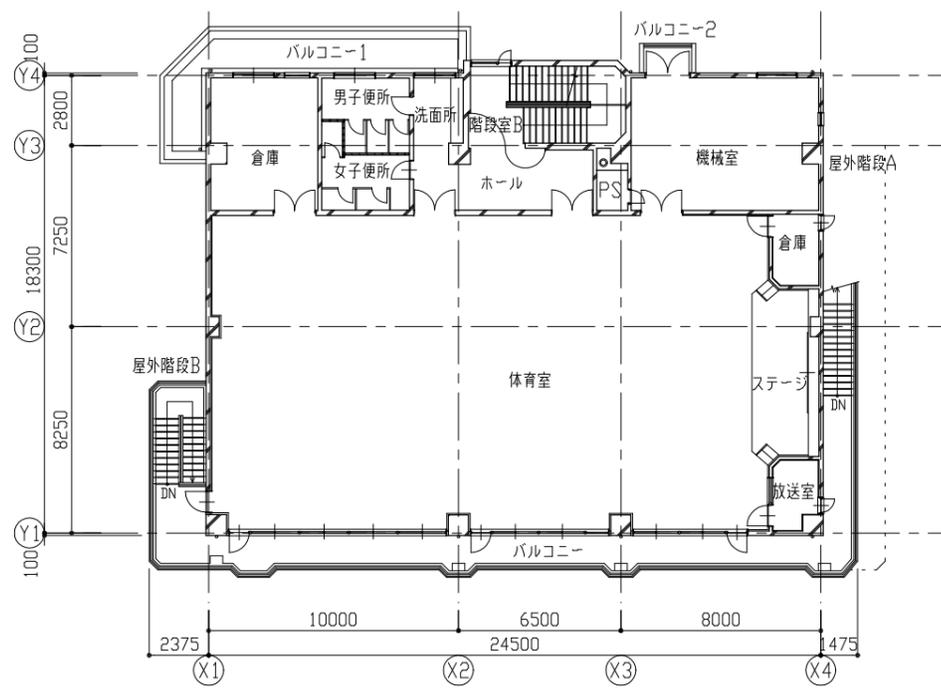
2階平面図 1:200



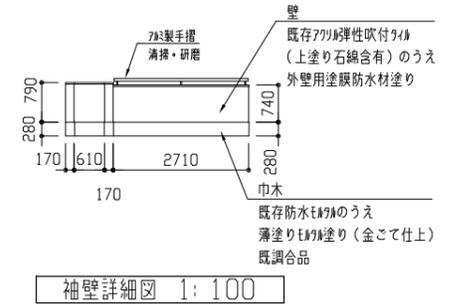
屋上平面図 1:200



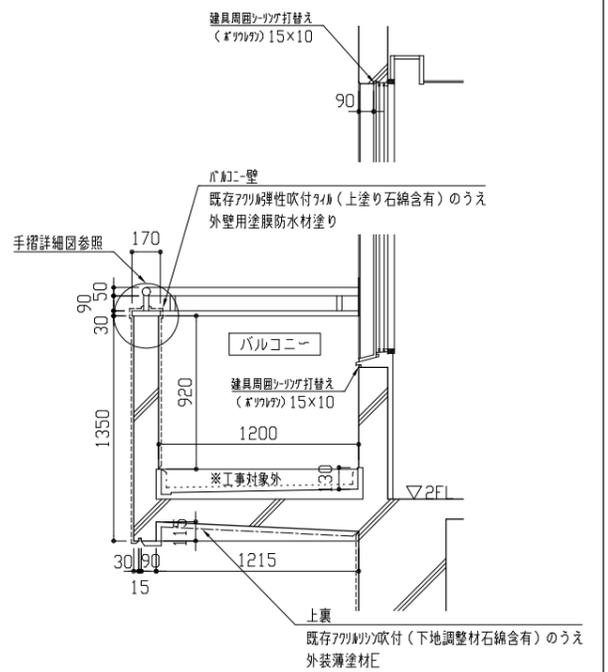
1階平面図兼配置図 1:200



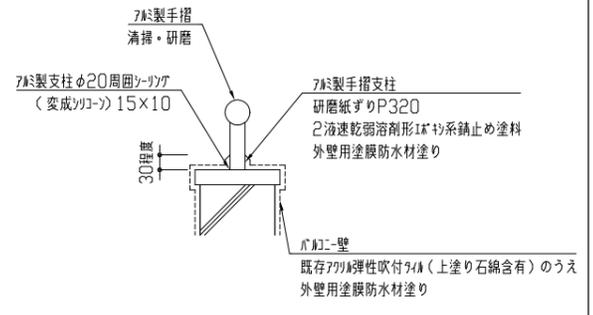
3階平面図 1:200



袖壁詳細図 1:100



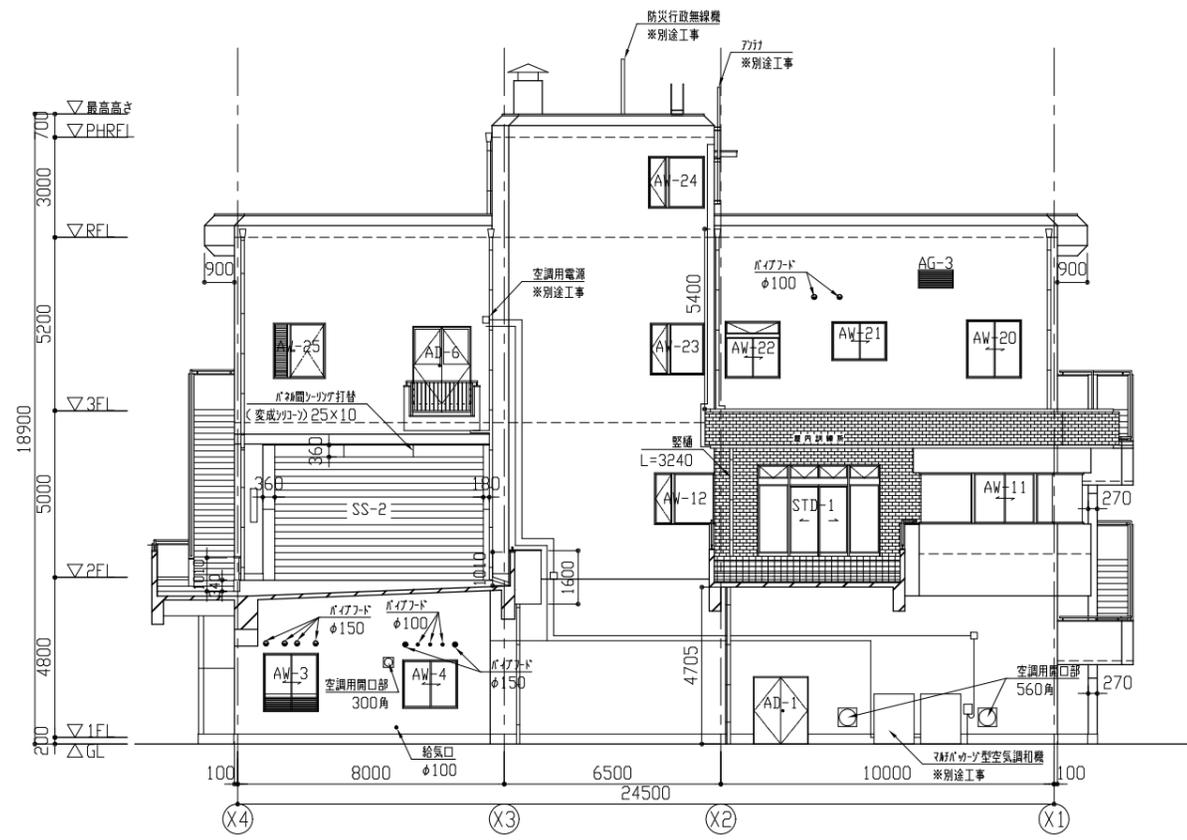
バルコニー詳細図 1:30



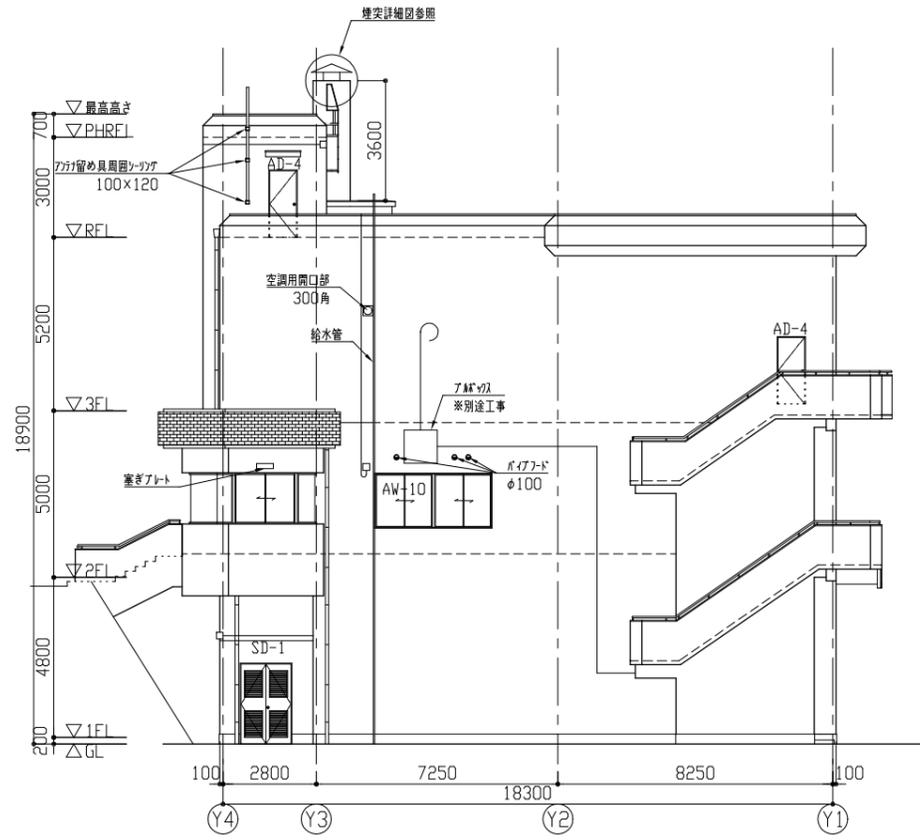
手摺詳細図 1:10

工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者
図面名称	各階平面図、袖壁詳細図、バルコニー詳細図、手摺詳細図	図番	2/8	縮尺	1:10, 1:30, 1:100, 1:200(A2)	作図	令和8年1月		

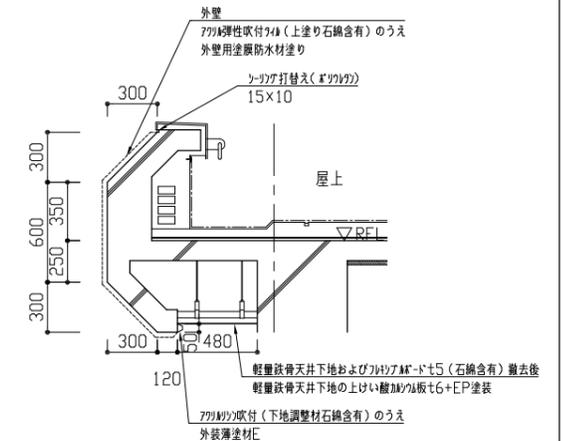
横須賀市
都市部 建築計画課



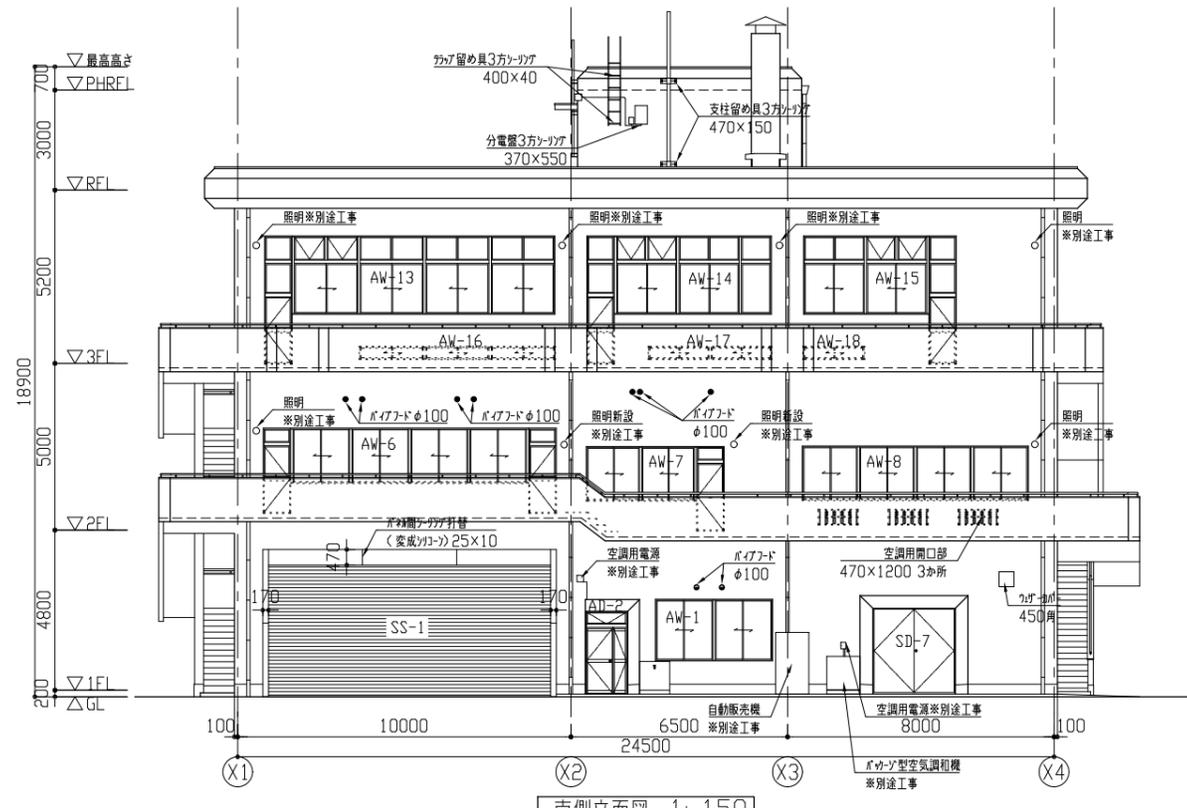
北側立面図 1:150



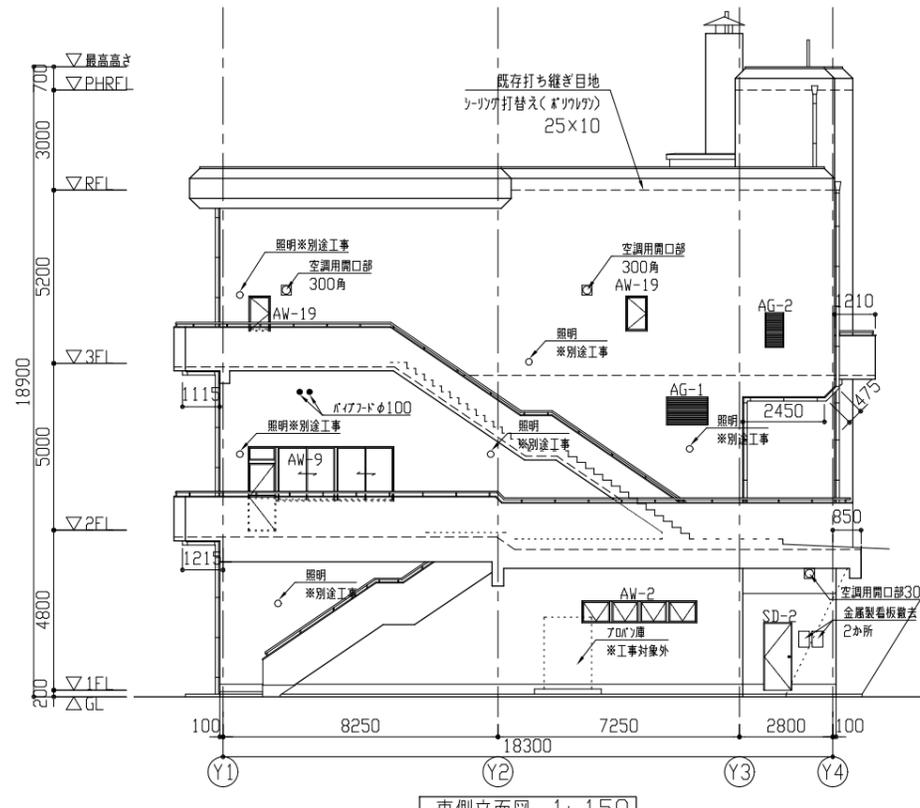
西側立面図 1:150



屋上パラペット詳細図 1:30



南側立面図 1:150

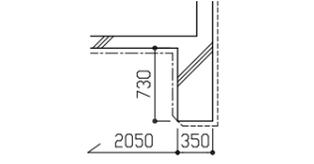
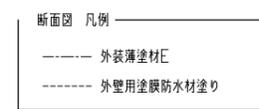
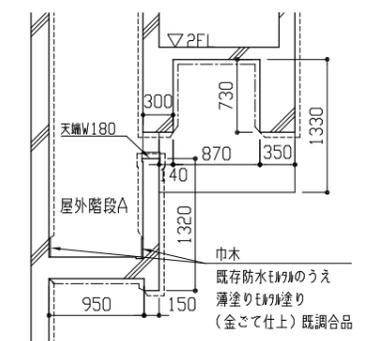
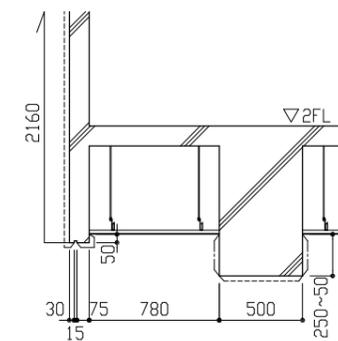
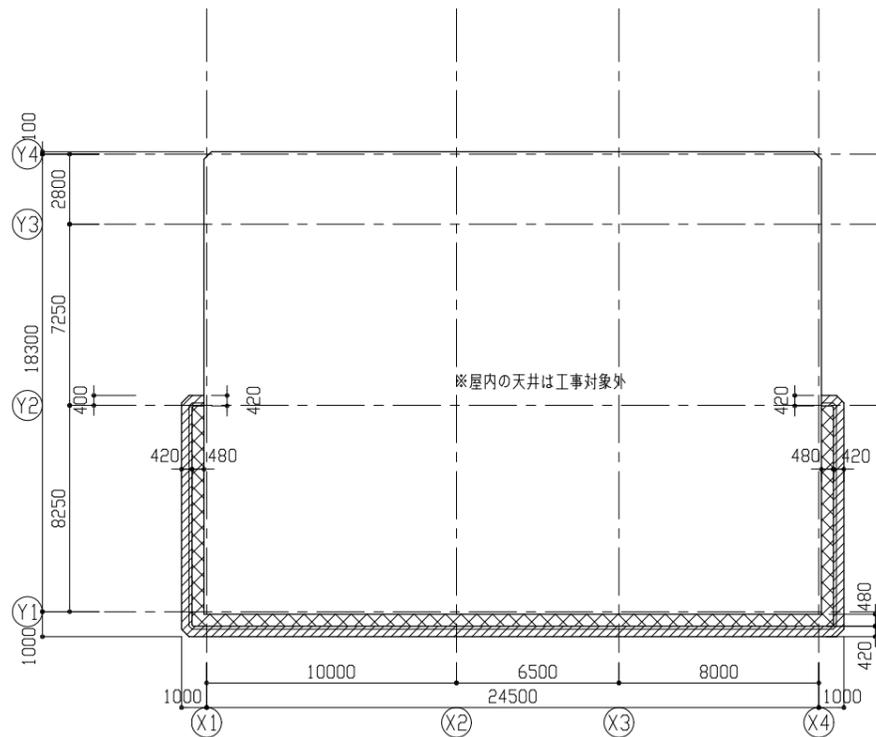
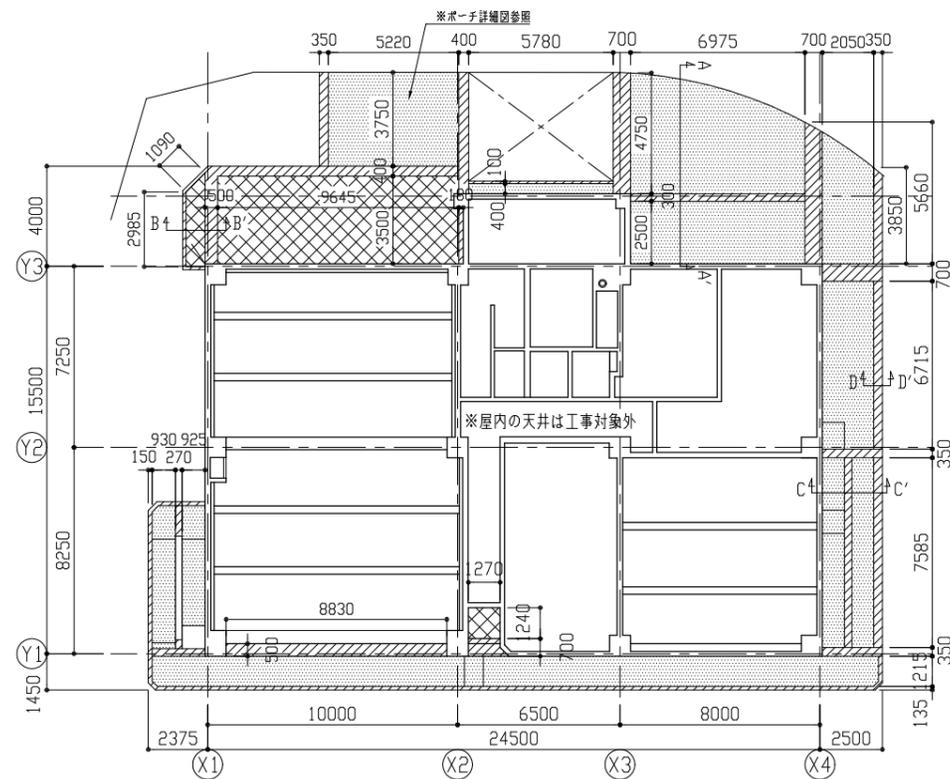
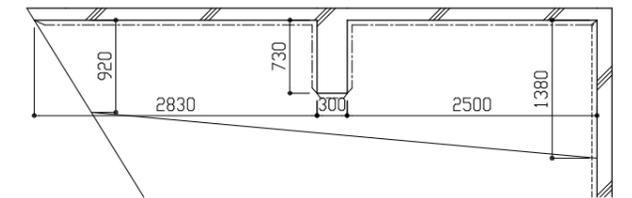
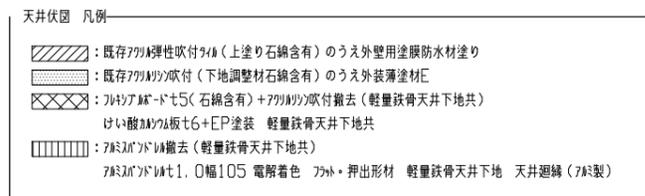
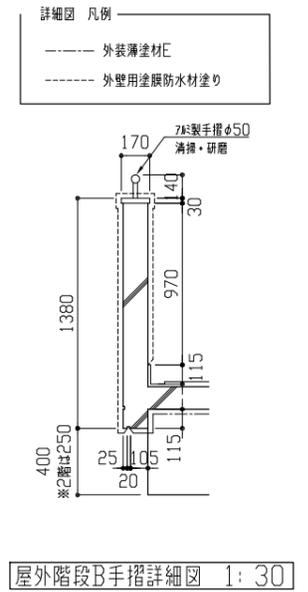
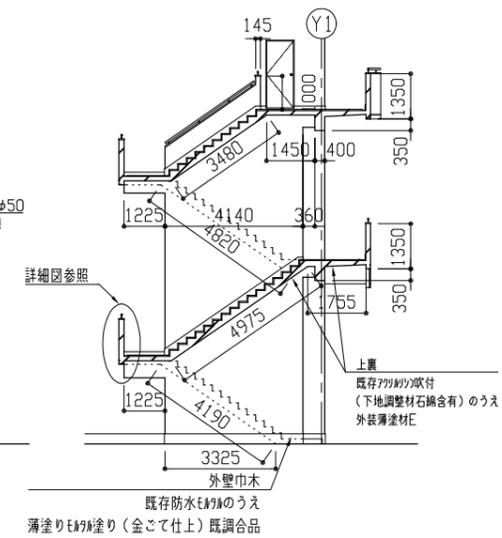
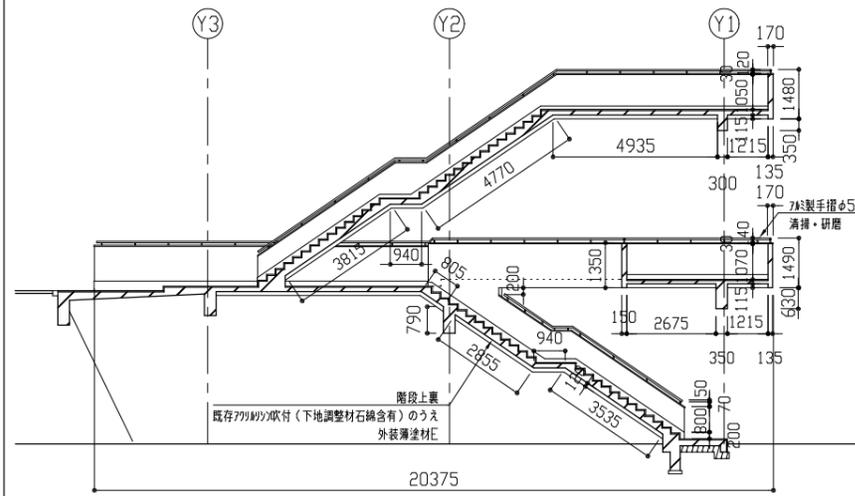
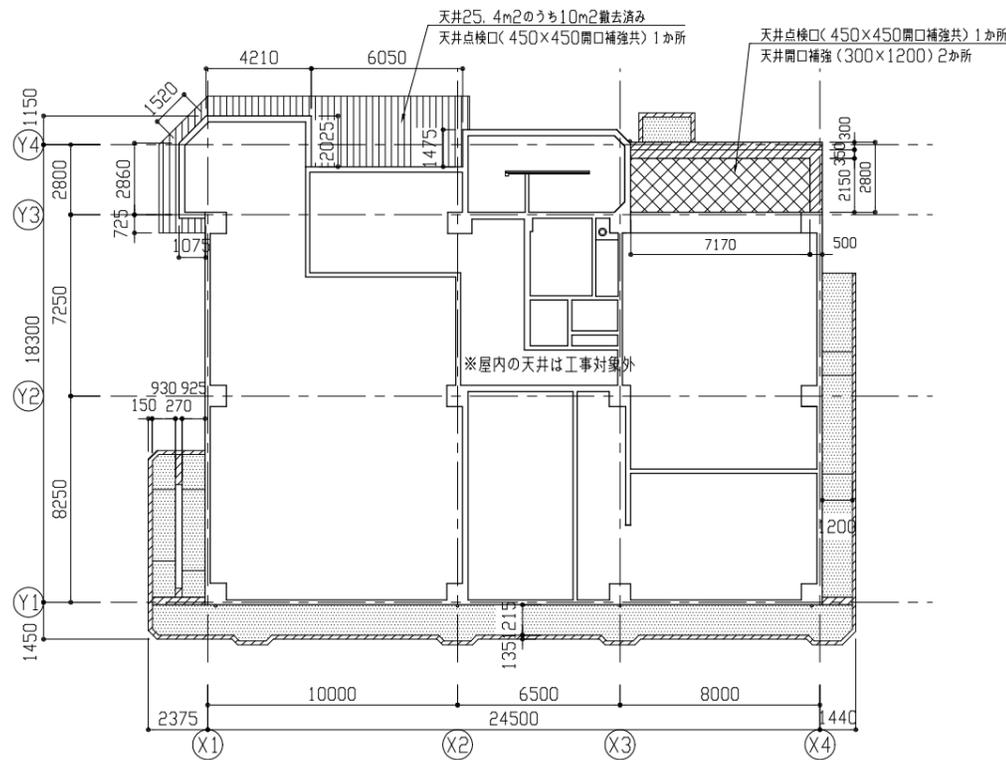


東側立面図 1:150

記号	名称	寸法
AW-1	2連7F7製引違い窓(隠窓)	3470×1800
AW-2	4連7F7製外側窓(側窓)	3410×615
AW-3	可動7F7製引違い窓(隠窓)	1600×1700
AW-4	7F7製引違い窓(隠窓)	1600×1400
AW-6	FIX種開片開き襖7F7製引違い窓(隠窓)	800×2500、7145×1600
AW-7	FIX種開片開き襖7F7製引違い窓(隠窓)	800×2485、3290×1585
AW-8	4連7F7製引違い窓(隠窓)	6745×1585
AW-9	FIX種開片開き襖7F7製引違い窓(隠窓)	800×2485、3520×1585
AW-10	2連7F7製引違い窓(隠窓)	3470×1600
AW-11	FIX種開片開き襖7F7製引違い窓(隠窓)	800×2485、9900×1485
AW-12	FIX付7F7製たてすり出し窓(階段室)	2370×1500
AW-13	FIX+外側し排障種開片開きかまち7F7製引違い窓(隠窓)	800×3800、7865×2300
AW-14	FIX+外側し排障種開片開きかまち7F7製引違い窓(隠窓)	800×3800、4690×2300
AW-15	FIX+外側し排障種開片開きかまち7F7製引違い窓(隠窓)	800×3800、3740×2300
AW-16	3連7F7製引違い窓(地窓)	5840×350
AW-17	2連7F7製引違い窓(地窓)	3670×350
AW-18	7F7製引違い窓(地窓)	1800×350
AW-19	7F7製片開き窓(隠窓)	600×1100
AW-20	7F7製たてすりだし窓(隠窓)	1500×1600
AW-21	7F7製引違い窓(隠窓)	1600×1115
AW-22	外側し排障種開片7F7製引違い窓(隠窓)	1600×1660
AW-23	FIX付7F7製片開き窓(隠窓)	1580×1500
AW-24	FIX付7F7製片開き窓(隠窓)	1630×1500
AW-25	7F7製たてすりだし窓(隠窓)	1600×1700
AD-1	両開き7F7製7F7	1600×2000
AD-2	外側し排障種開片7F7製かまち親子7F7	1200×2460
AD-4	片開き7F7製7F7	800×2000
AD-6	両開き7F7製7F7	1700×2300
AG-1	7F7製固定7F7	1200×800
AG-2	7F7製固定7F7	500×1000
AG-3	7F7製固定7F7	1000×500
SD-1	両開き7F7製7F7	1600×2400
SD-2	両開き7F7製7F7(一部7F7付)	800×2000
SD-7	両開き7F7製7F7	2400×2500
STD-1	外側し排障種開片7F7製FIX、7F7製引違い強化7F7自動7F7	3631×2735
SS-1	電動7F7製防火7F7	8815×4420
SS-2	電動7F7製防火7F7	5815×4060

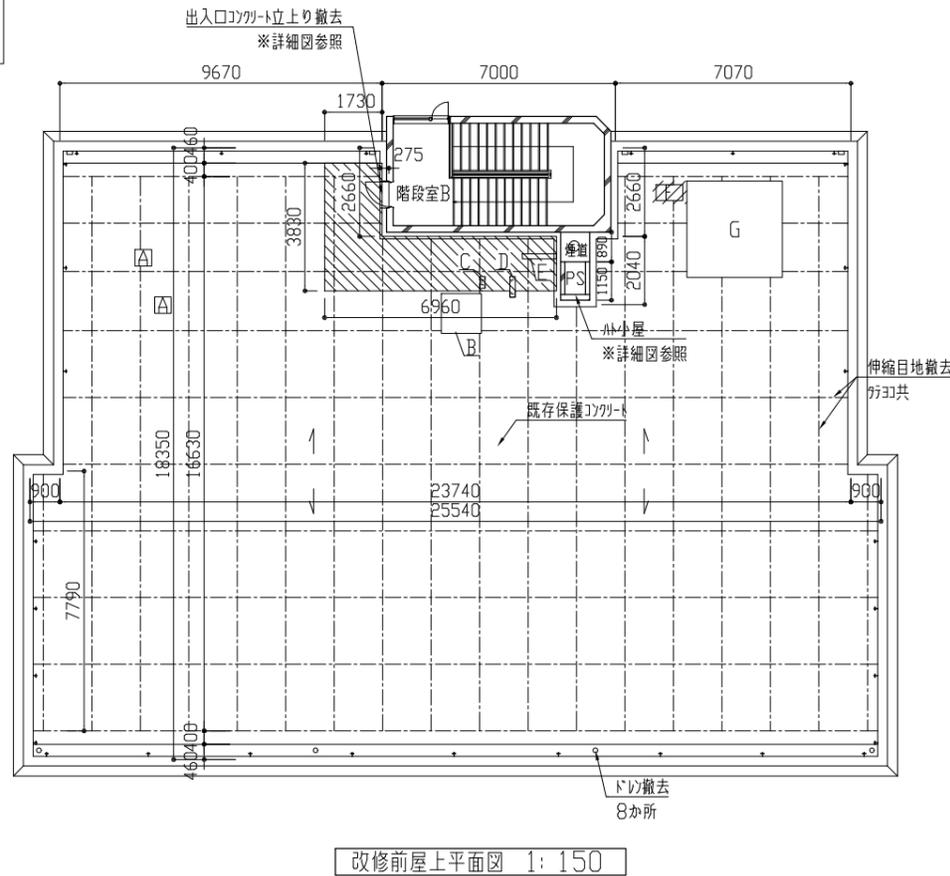
工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	
図面名称	立面図、屋上パラペット詳細図、建具寸法	図番	3/8	縮尺	1:30、1:150(A2)			作図	令和8年1月 日		

横須賀市
都市部 建築計画課



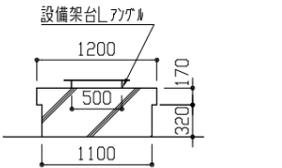
工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事	設計者資格氏名	級建築士登録第 号	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	各階天井伏図、屋外階段断面図、各部詳細図	図番	4/8	縮尺	1:30, 1:50, 1:150, 1:200(A2)	作図	

改修前

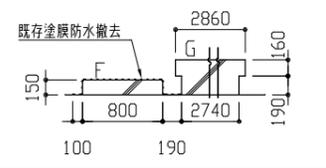


平面図 凡例

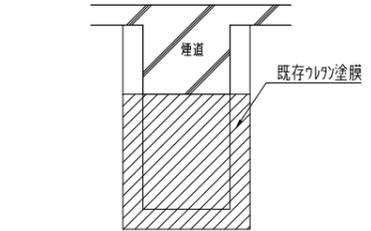
(設備基礎撤去)
 A: 既存コンクリート仕上げ 500×500×H300
 B: 既存コンクリート仕上げ 1200×1200×H490 ※詳細図参照
 C: 既存防水撤去仕上げ 160×350×H150
 D: 既存防水撤去仕上げ 160×620×H150
 E: 既存防水撤去仕上げ 1020×150×H150
 F: 既存防水撤去仕上げ 800×500×H150 ※詳細図参照
 G: 既存コンクリート仕上げ 2860×2860×H350 ※詳細図参照



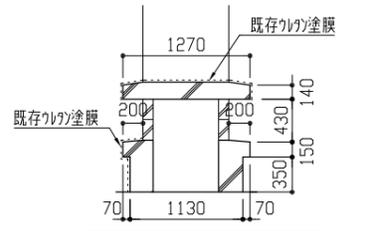
(設備基礎) B詳細図 1: 50



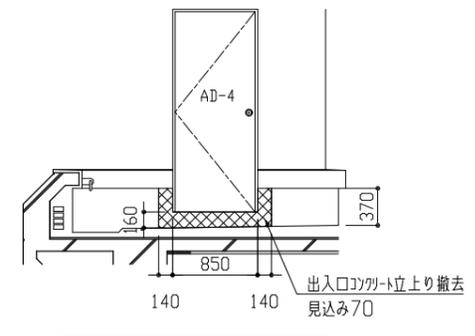
(設備基礎) F・G詳細図 1: 50



ハト小屋平面図 1: 50



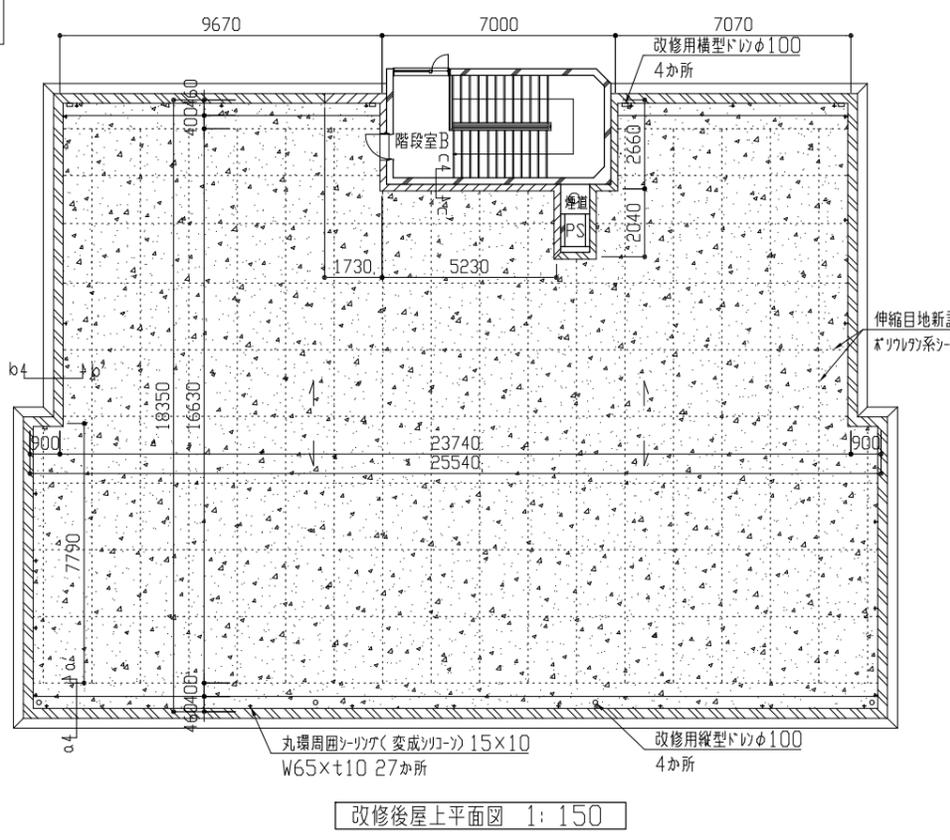
ハト小屋断面図 1: 50



出入口展開図 1: 50

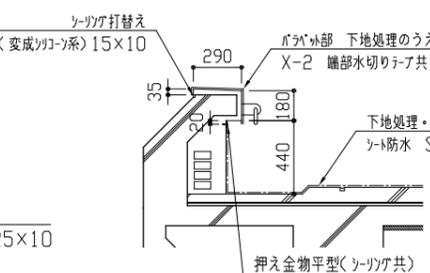
改修前屋上平面図 1: 150

改修後

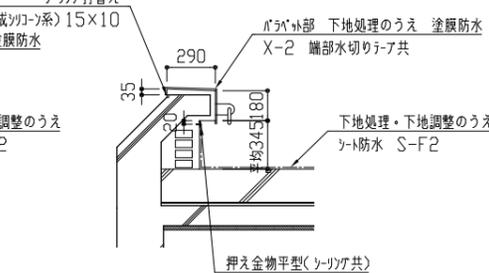


平面図 凡例

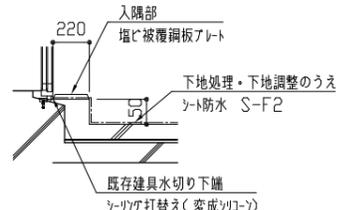
※(共通) 防水撤去と既存防水は100mm程度塗り重ねること
 ※(共通) 防水撤去と既存防水は100mm程度塗り重ねること



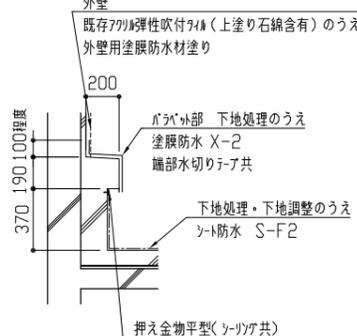
a-a' 断面詳細図 1: 30



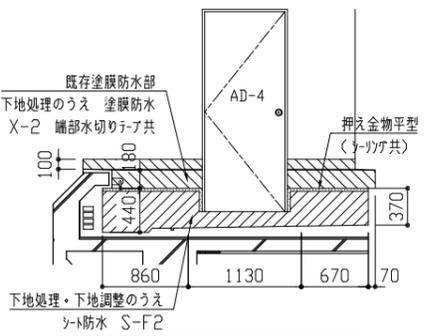
k-k' 断面詳細図 1: 30



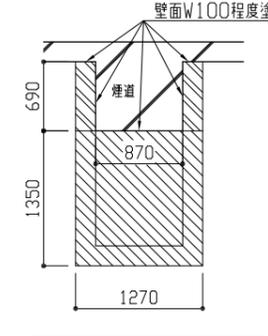
出入口断面詳細図 1: 30



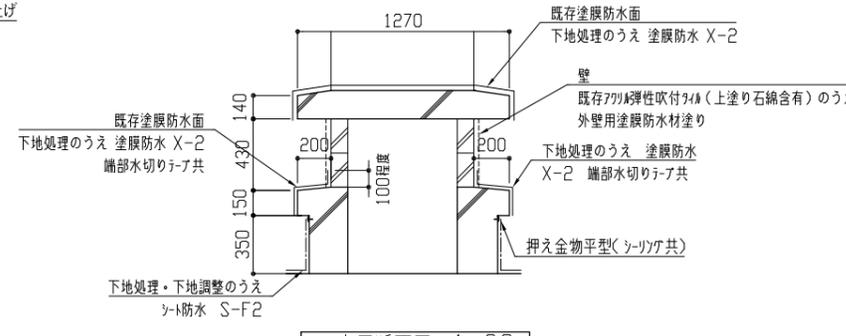
c-c' 断面詳細図 1: 30



出入口展開図 1: 50



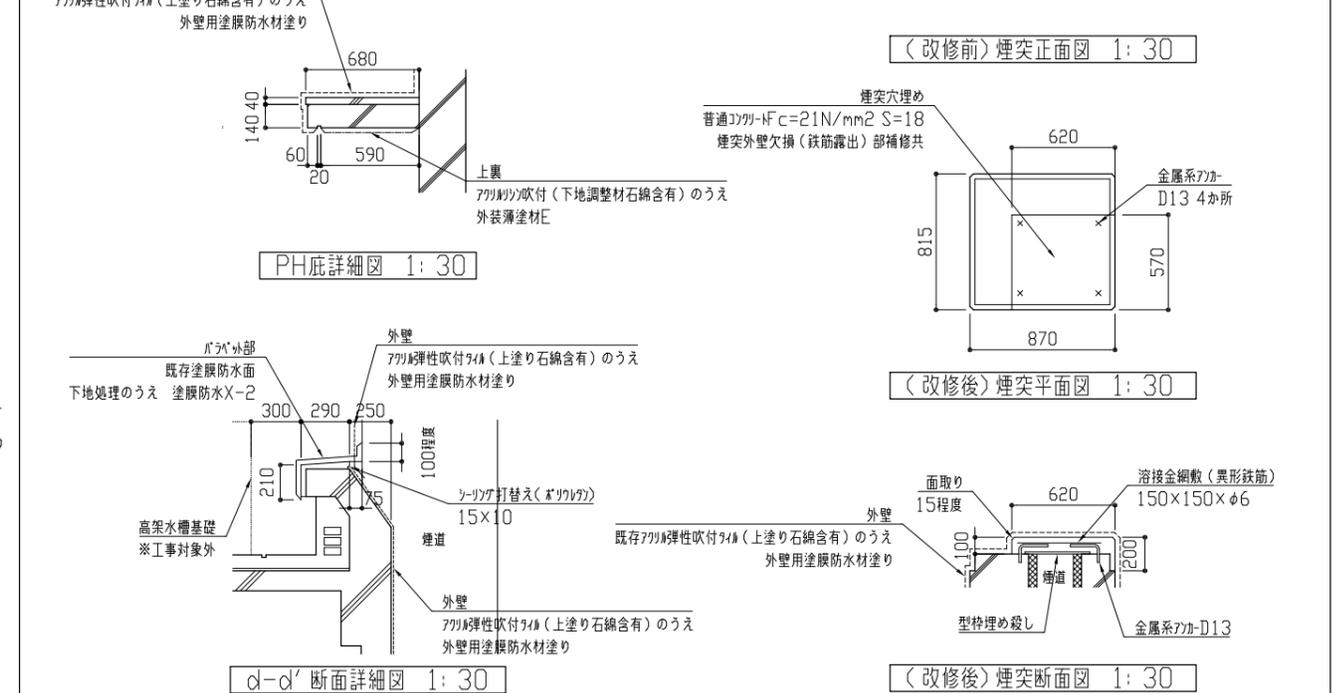
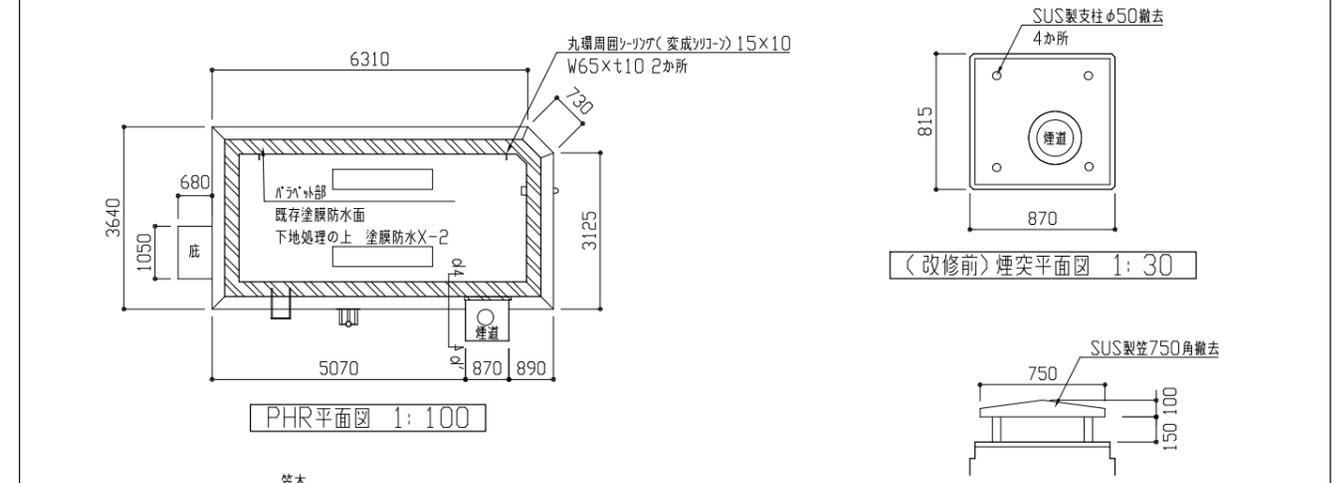
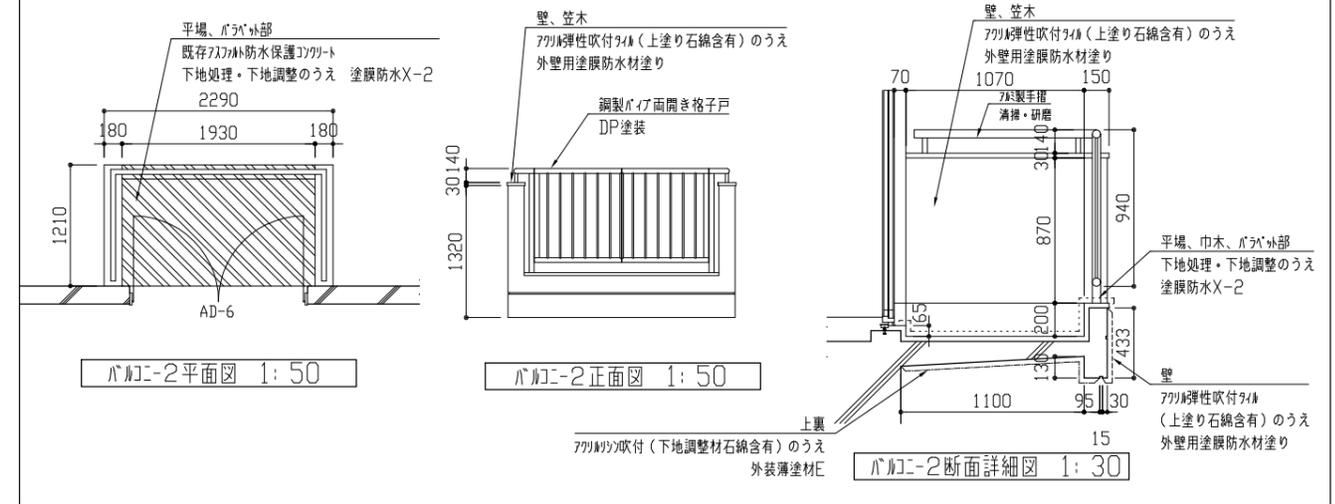
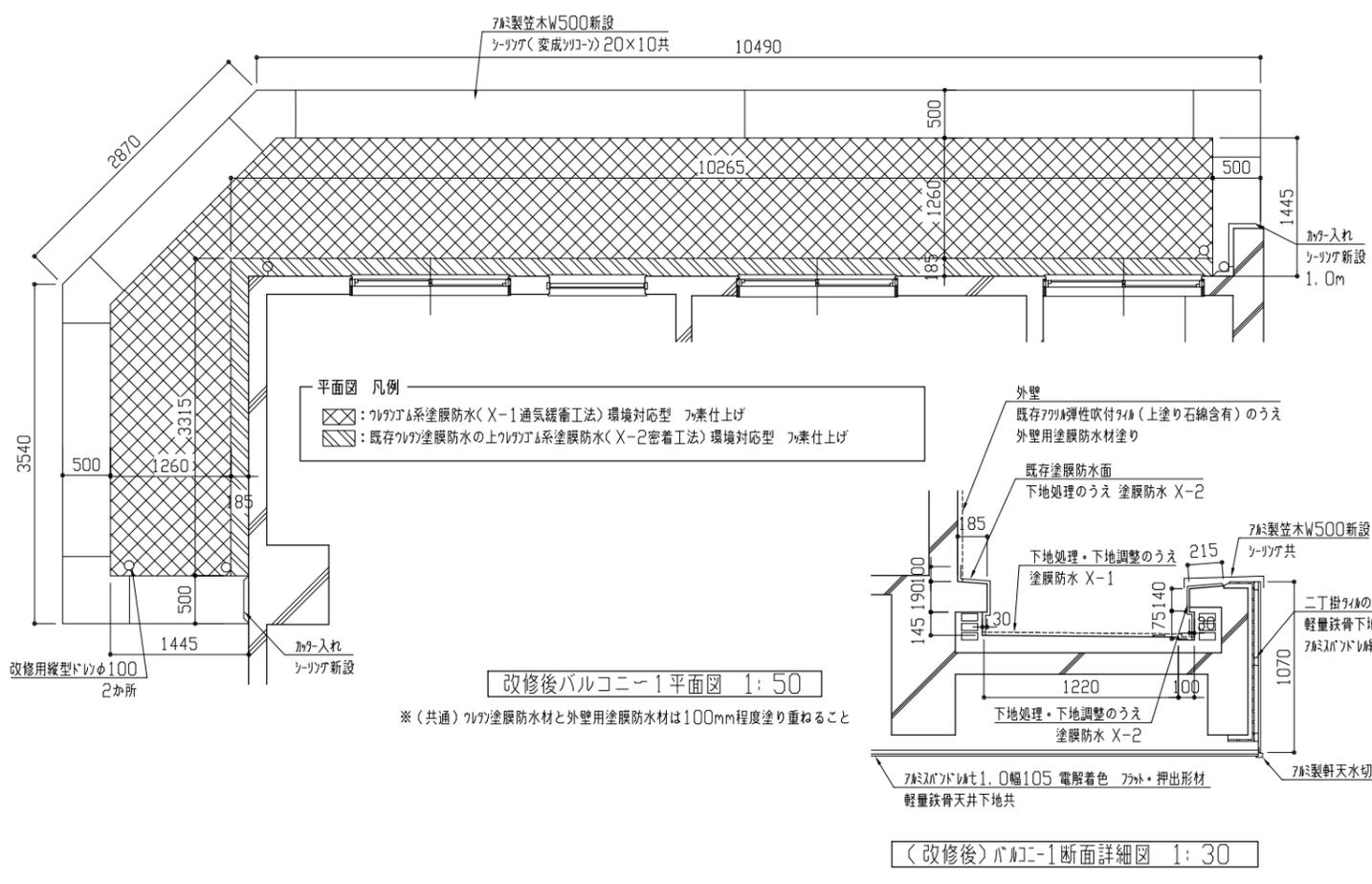
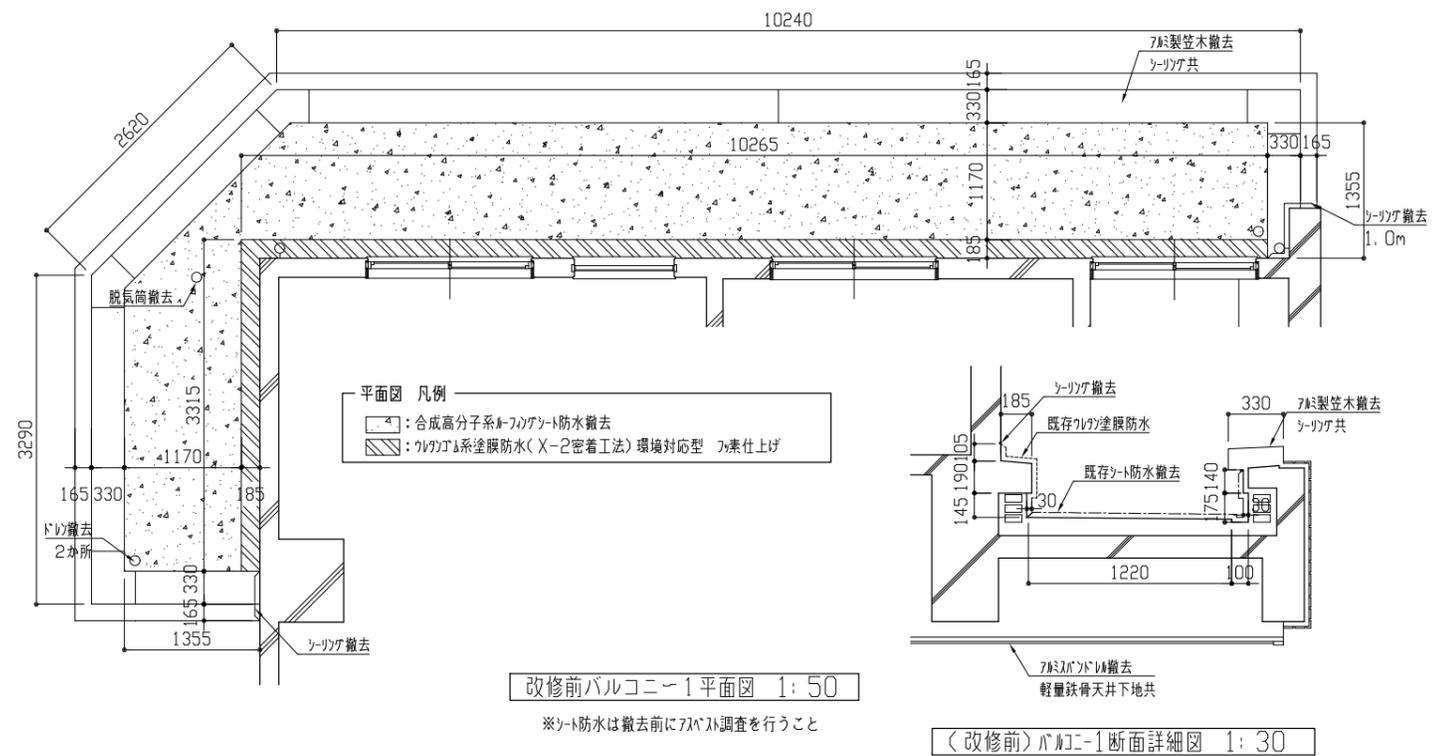
ハト小屋平面図 1: 50



ハト小屋断面図 1: 30

改修後屋上平面図 1: 150

工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事	設計者資格氏名	級建築士登録第 号	課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	改修前、改修後屋上平面図、各詳細図	図番	5/8	縮尺	1:30, 1:50, 1:150(A2)	作図	



工事名	消防総合訓練センター屋内訓練棟外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号			課長	主査等	担当者	
図面名称	改修前、改修後バルコニー1平面図、断面詳細図	図番	6/8	縮尺	1:30, 1:50, 1:100(A2)	作図	令和8年1月 日	横須賀市 都市部 建築計画課			
	バルコニー2平面図、正面図、断面詳細図、PHR詳細図										

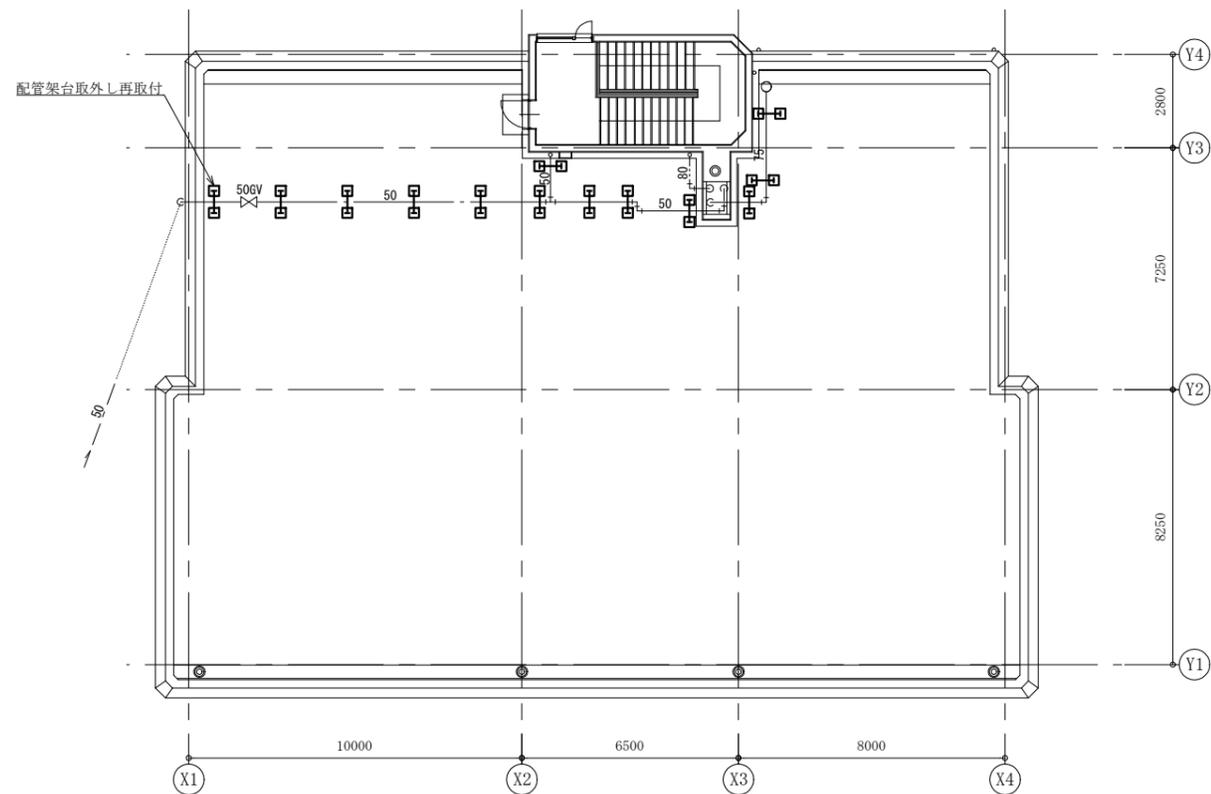
■ 凡例 ■

記号	名称	施工場所	材料	保温防食塗装等
— R —	冷媒管	屋外露出	冷媒用被覆銅管	カハ [®] リウムフレック [®]
— D —	ドレン管	屋外露出	カテ-VP	— (既設管: VP 保温: GW+SUSフレック [®])
— — —	給水管	屋外露出	SUS	—
— —	給湯管	屋外露出	SUS	GW+カハ [®] リウムフレック [®] (e3・(n)・I)
— G —	ガス管	屋外露出	SGP-白	塗装

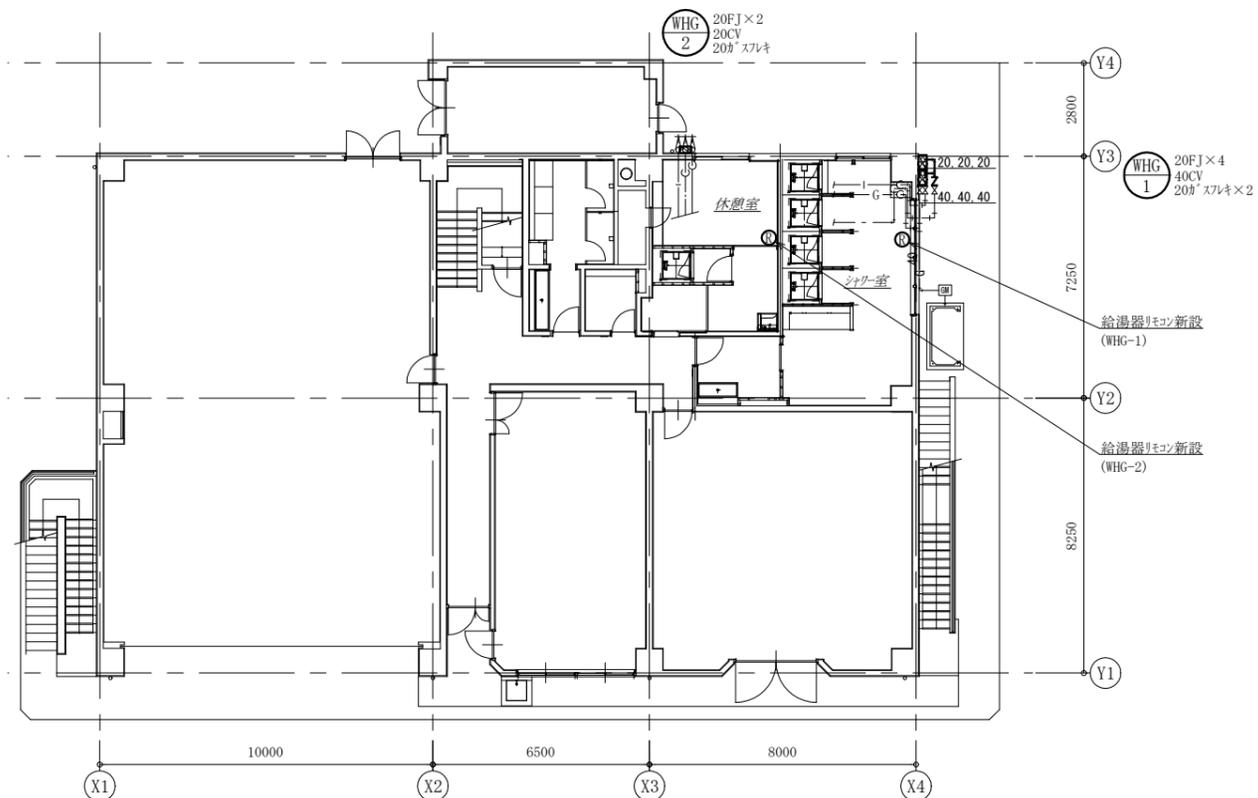
衛生機器表						
記号	名称	機器仕様	電源	設置場所		備考
				階	室名	
WHG-1	ガス瞬間湯沸 (LPG)	屋外壁掛型, 給湯専用, 耐重塩害仕様	単相100V	1	屋外	1
【新設】		号数: 32号×2 連結=64号 附属品: リモコン, 連結コード, リモコンケーブル, 配管カバー, システムコントローラー その他標準附属品				
WHG-2	ガス瞬間湯沸 (LPG)	屋外壁掛型, 給湯専用, 耐重塩害仕様	単相100V	1	屋外	1
【新設】		号数: 16号 附属品: リモコン, リモコンケーブル, 配管カバー, その他標準附属品				

空調機器表						
記号	名称	機器仕様	電源	設置場所		備考
				階	室名	
ACP-4	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き (防振架台)	3相200V	1	屋外	1
【取外し再取付】		冷房能力: 60.0kW 暖房能力: 63.0kW 冷媒配管φ15.9/28.6 質量: 185kg+221kg ガス種: R410				
ACP-1A	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き	単相200V	1	屋外	1
【取外し再取付】		冷房能力: 3.6kW 暖房能力: 4.0kW 冷媒配管φ6.4/12.7 質量: 41kg ガス種: R32				
ACP-2A	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き	単相200V	1	屋外	1
【取外し再取付】		冷房能力: 3.6kW 暖房能力: 4.0kW 冷媒配管φ6.4/12.7 質量: 41kg ガス種: R32				
ACP-3A	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き	単相200V	1	屋外	4
【取外し再取付】		冷房能力: 4.5kW 暖房能力: 5.0kW 冷媒配管φ6.4/12.7 質量: 41kg ガス種: R32				
ACP-4A	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き	単相200V	1	屋外	1
【取外し再取付】		冷房能力: 7.1kW 暖房能力: 8.0kW 冷媒配管φ9.5/15.9 転倒防止金具新設 質量: 41kg ガス種: R32				
ACP-5	パナソニック形空調機	屋外機: 床置き	三相200V	1	屋外	1
【取外し再取付】		冷房能力: 7.1kW 暖房能力: 8.0kW 冷媒配管φ9.5/15.9 転倒防止金具新設 質量: 64kg ガス種: R32				

※既設パナソニック形空調機は施設関係者立会いのもと、配管切断前に動作確認を行い異常があった場合、監督員に報告すること。また、配管施工後にも施設関係者立会いのもと動作確認を行うこと
 ※既設パナソニック形空調機は工事中も施設は利用できるようにすること (外壁工事に支障のない場所に設置すること)
 ※既設パナソニック形空調機 (ACP-4を除く) は冷媒管切断前にポンプダウンを行い取外しを行うこと
 ※既設パナソニック形空調機 (ACP-4のみ) は冷媒管切断前にファン回収破壊を行い取外しを行うこと
 ※既設パナソニック形空調機 (ACP-4のみ) を仮設置する際は、置台コンクリート基礎 (L=1100, コムシト共) を新設すること

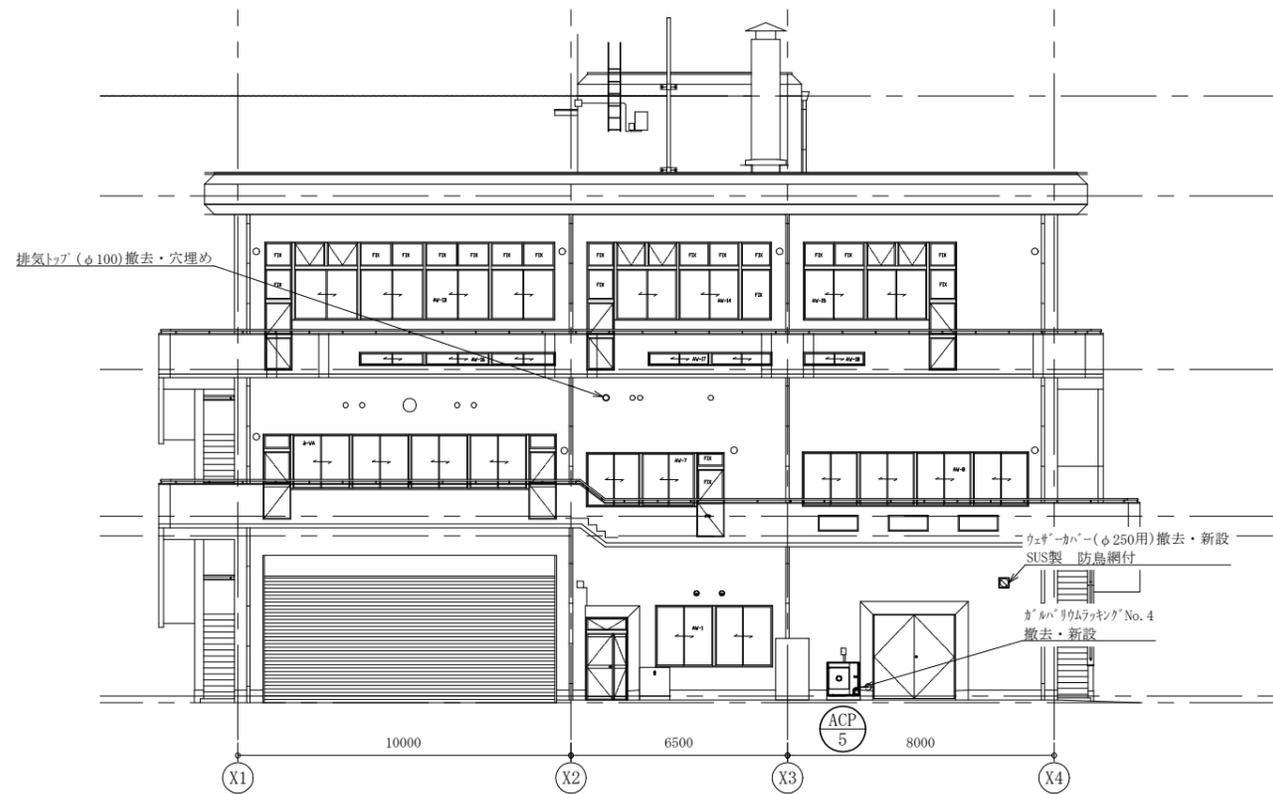


屋上平面図 (機械設備) 1:150

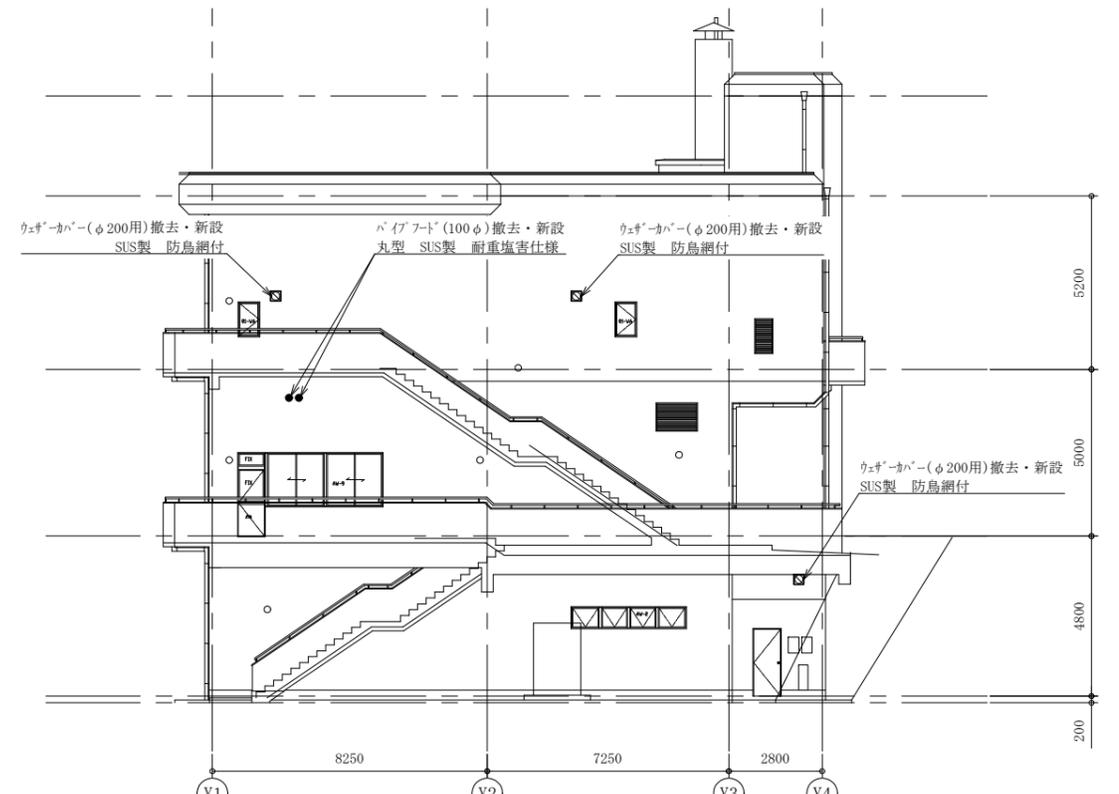


1階平面図 (機械設備) 1:150

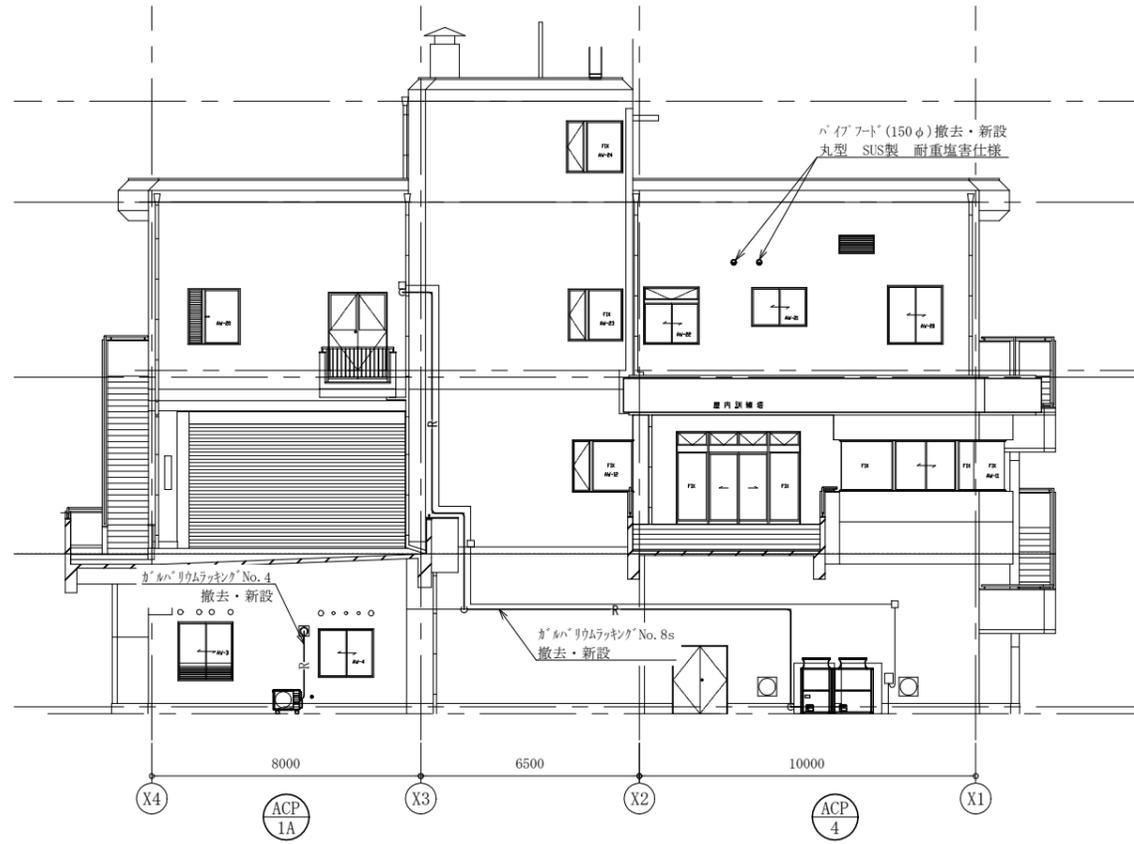
工事名	消防総合訓練センター外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	凡例, 衛生・空調機器表, 1階・屋上平面図 (機械設備)	図番	7/8	縮尺	1:150 (A2)	作図	令和 8 年 1 月 日			



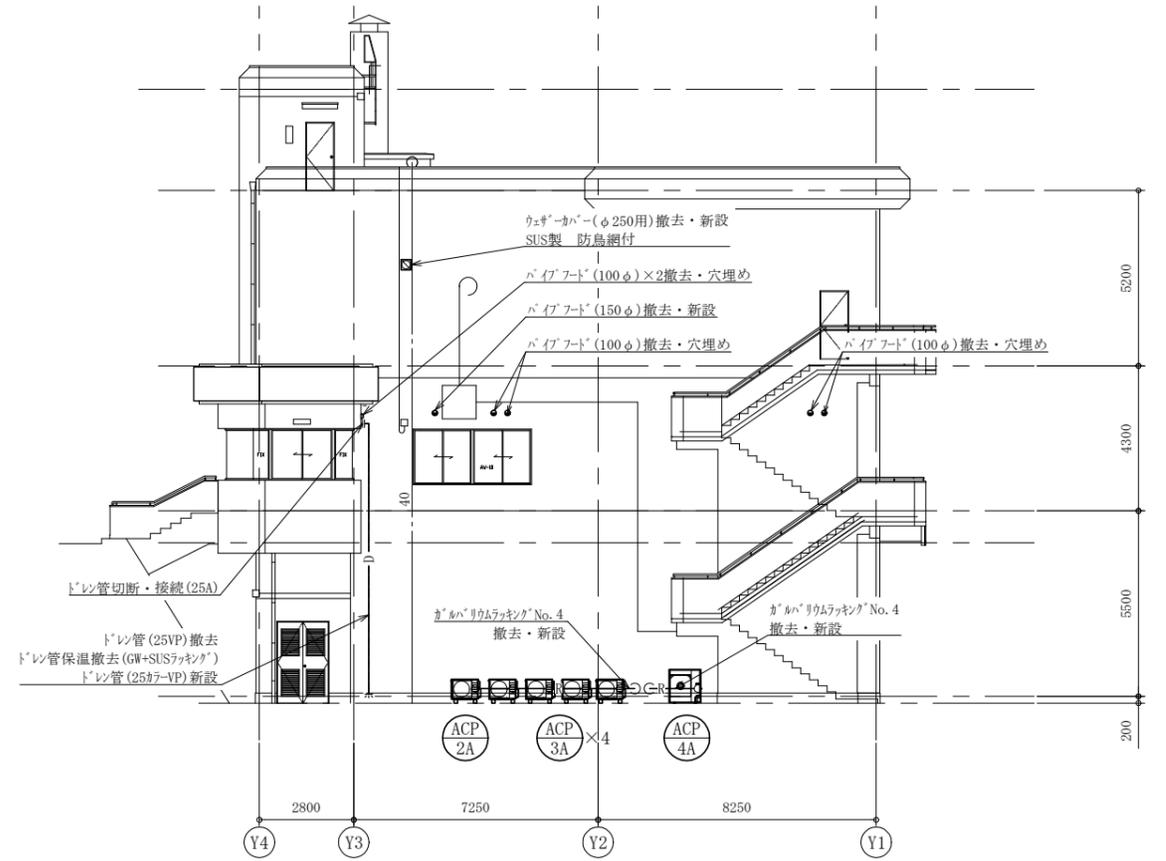
南側立面図(機械設備) 1:150



東側立面図(機械設備) 1:150



北側立面図(機械設備) 1:150



西側立面図(機械設備) 1:150

工事名	消防総合訓練センター外壁改修その他工事			設計者資格氏名	級建築士登録第 号		課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 建築計画課
図面名称	北・東・南・西側立面図(機械設備)	図番	8/8	縮尺	1:150 (A2)	作図	令和8年1月 日			